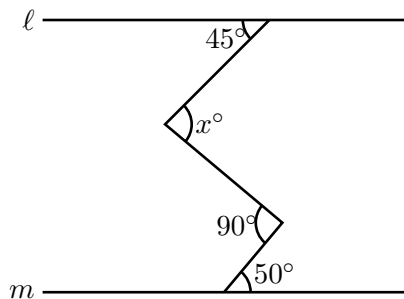


これまでの知識を組み合わせると、おそらくほとんどできるようになったはず。例えば、平行線と角。パート 2

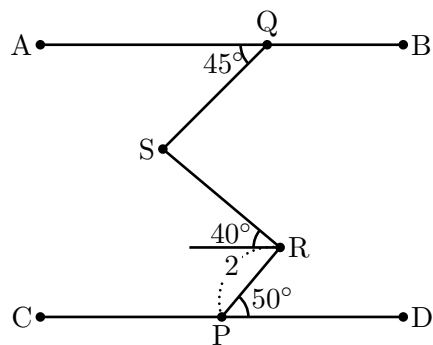
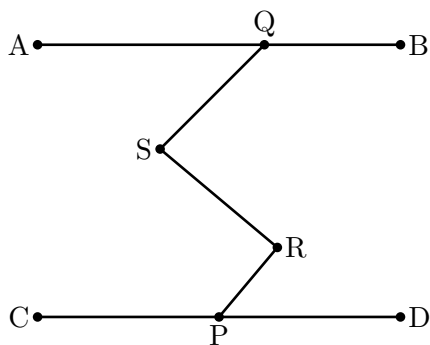


```

\begin{pszahyou*} [ul=6mm] (-1,8) (-1,6)
\tenretu*{A(0,6);B(8,6);C(0,0);D(8,0);P(4,0);Q(5,6)}
\Put%A[w]{\ell}
\Put%C[w]{m}
\Candk%P{2}%P{50}%RR%R... ①
\kandk%R{-40}%Q{45}%S... ②
\Drawlines{A%B;C%D;%P%R%S%Q}
\Kakukigou<1>%D%P%R(10pt,3pt){50%Deg}
\Kakukigou<1>%S%R%P(-7pt,0pt){90%Deg}
\Kakukigou<1>%R%S%Q(7pt,0pt){x%Deg}
\Kakukigou<1>%A%Q%S(-7pt,-3pt){45%Deg}
\end{pszahyou*}

```

どの点がどこにあるか、示すと以下ようになる。



上のソースで何をやっているかというと、①において、点 P から方向角 50° の直線と点 P を中心とする半径 2 の円との交点を RR,R とし、②で、点 R から方向角 -40° の直線と点 Q から方向角 45° の直線との交点を S としています。Drawlines で平行線や角を描いて仕上げています。